

祝 金婚式

金婚式とは、結婚50年たった夫婦が行う記念の祝いです。金婚式には金色の輝きを得た豊かさという意味がこめられています。今年度は下記のご夫婦が表彰されました。

おめでとうございます。
いつまでもお元気で仲良くお過ごし下さい。



敬称略

- | | | |
|-------------------------------|--|---|
| 散田 | 伊藤 敏・京子
井上 泰昭・純子
保子 清・美恵子 | 星野 彰・邦子
真木 恭司・和子 |
| 多の坪
松神子 団地
江ノ口
田の上 | 三浦 弘二・君子
畑野 泰男・千代美
大西 清太郎・康恵
井上 実・文子
松木 弘安・英美子
飯尾 和輝・美津恵
岡 眞澄・久子 | 久松 末人・悦子
岩崎 康信・京子 |
| 落神
江ノ口
松神子
又野
西楠崎 | 高須賀 善春・恭子
千葉 靖・君子
吉田 孝二・月子
田中 昭市・玉子
田中 将勝・千津子
林 利夫・満喜子
三好 照和・五月 | 山本 光博・早苗
市川 寛治・由紀子
田中 照秋・正子
森中 勝洋・幸美
田中 拓司・明美 |

令和4年度自治会役員表彰者

自治会活動にご尽力いただいた功績により、下記の神郷校区自治会役員の方、三名が新居浜市より表彰されました。

おめでとうございます。

これからの益々のご活躍を期待しております。敬称略

- | | |
|-------|------|
| 神山 浩之 | (散田) |
| 加藤 洋一 | (中郷) |
| 真鍋 宏 | (川) |



神郷公民館だより



神郷公民館

46-1181

koukou@city.

niihama.ehime.jp

神郷校区の人口

人口 9,701 人

(男) 4,694人

(女) 5,007 人

世帯数 4,569世帯

令和4年3月末現在

第72回新居浜市美術展覧会

芸術の秋、市展へのご来場をお待ちしております。

【作品申込について】

10月19日(水) 9時45分~16時 あかがねミュージアム

※詳細は公民館等に置いている募集要項をご覧ください。

【展覧会について】

会期 10月28日(金)~11月5日(土)

書道・日本画・洋画・工芸(陶芸・美術工芸・彫塑立体)・写真
デザイン・版画・華道

(10月31日(月)は休館日、

華道の展示は11月2日(水)~11月5日(土))

時間 9時30分~17時 ※最終日は15時まで

場所 あかがねミュージアム 入場無料

ロビーコンサート 日時:10月29日(土) 11時~11時30分

場所:あかがねミュージアム屋内ステージ

出演:新居浜マンドリンクラブ

問合せ 文化振興課 65-1554



話題の神郷公民館藤井館長宅の鉄道模型を見学しよう
「鉄道模型の見学と運転に挑戦」
 日時 令和4年10月24日(月)
 10時~11時
 集合 9時30分 神郷公民館
 公民館から徒歩5分
 定員10名 参加費 無料
 愛媛新聞にも掲載され、校区の皆さん方は是非「見たい!」の声にお答えします
 部屋いっぱいの本物そっくりな精密模型の車両と広がる景色、その高いクオリティに驚くはず!
 3月31日愛媛新聞より↓



校区防災訓練報告

9月4日(日) コロナ禍のため公民館運営審議委員、校区防災士対象の小規模防災訓練を公民館に於いて実施しました。



防災倉庫の役割と中身点検



公民館での避難者受け入れ



防災用品組立と使用方法



人権標語(神郷小)
 こころとこころ つながれば ひとつもじぶんも
 えがおになるよ
 はなしかた ひとつでかわる あいてのきもち
 2年 松本 潤永(じゅんえい)
 2年 山本 美希(みれあ)

神郷俳句教室
 行きづりに軽き会釈や秋遍路 木下 信
 夏草や 門扉の石文碑 三好 寿恵子
 白い腹を見せてヤモリはガラス窓 安藤 由子
 新秋やふるさと恋しウクライナ 市川 由紀子
 どくだみの花に夕日の薄く射す 内田 八重子
 満月を雲の離して行きにけり 加地 清子
 泰山木咲くやゆるがぬ師の言葉 永易 千鶴子



探訪シリーズ

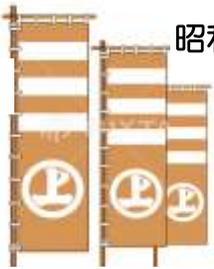
新居大島の村上水軍が先陣をつとめ活躍 朝廷軍が反乱軍瀬戸内の海賊を討伐平定



昭和30年代の大島の港



とんど焼く 伊予水軍の 島の子ら
港の近くにある千風の句碑



混乱している政治を立て直そうと794年に都を京都に移した平安時代も、摂関政治・院政が長く続いた後、平安末期になると朝廷内の対立・公家同士の勢力争いが激しくなる中で、武士の台頭が見られるようになる。

10世紀の中頃、武士の棟梁による二つの反乱が起こった。一つは関東の平将門たいらのまさかどがおこした承平じょうへいの乱で、もう一つは瀬戸内海で藤原純友ふじわらすみともがおこした天慶てんぎょうの乱と呼ばれ、周辺の武士団を率いておこした反乱である。

関東の平将門と共に、西で乱を起こした藤原純友は伊予を本拠にして、讃岐の国府を襲い、その財産を奪う。そして阿波、備前、備後なども襲い、瀬戸内海を支配下に治めた。

朝廷から純友の討伐を命じられた伊予の越智好方は、純友を討伐するための軍団に、新居大島の海事に長じていた村上氏を討伐軍の先陣として同道した。村上氏が指揮した水軍は純友の討伐に大いなる戦果を挙げたのであった。

瀬戸内の伊予水軍の歴史は、この藤原純友の乱の頃平安時代に始まり、源平合戦、戦国の戦いの時期を経て、秀吉が全国統一を間近にした天正16年(1588)に海賊禁止令が出され、伊予水軍は瀬戸内海から姿を消すのであった。

瀬戸内で勇名をはせた村上水軍のルーツについては諸説があり、沢山の文献も出版されているところであるが「新居浜市の大島こそが伊予水軍即ち村上水軍の発祥地である。島内のいたる所に裏付ける史跡がある。」と断言した地方史研究家の書籍が出版されている。

その根拠として、伊予の河野氏の家譜を中心にまとめている『予章記』という資料の中に、「伊予の越智好方は朝廷から純友の討伐を命じられたこと、そこで好方は、純友を討伐するための軍団に、新居大島の海事に長じていた村上氏を討伐軍の先陣として同道した。こと、村上氏が指揮をとる水軍は純友の討伐に大いなる戦果を挙げた。ことなどこの史書に記されたことが村上水軍最初の記述である。」即ち新居浜大島こそ伊予水軍の発祥地であると断言している。

このように、村上水軍の発祥地は「新居浜大島」であるということは、郷土史家の定説となっており、今も伝説と夢を求めるイベントが続けられているところである。

まちづくり親子ふれあい教室のご案内

「スライムづくりに挑戦」



ねばーっとしてビヨーンでプニプニ何とも言えないさわり心地が気持ちいいスライムを作って遊ぼう・・・

- 日時 令和4年10月22日(土) 10時～11時半
- 場所 神郷小学校体育館 定員 40名
- 講師 藤縄 英治 参加費 無料
- 対象 小学生、小学生以下のお子さんは保護者同伴
- 申込 神郷公民館 (Tel 46-1181)

神郷まちづくり四方山話②



前回神郷には「3つの神がいる」という話を紹介しました。

昨年発行された『神郷探訪』には、神郷に関する興味深い話がたくさん書かれています。これをもとにすると、神郷には、神にまつわる地名が少なくとも4つあると考えられます。

- ・落神おちがみ・・・神様が落ちてきたところ
- ・松神子まつみこ・・・待皇子まつみこ、皇子みこ(神様の子)を待つところ
- ・又野またの・・・待野まちの、皇子を待つ野
- ・神郷こうざと・・・神様の郷さと、神様がるところ



こうしてみると、神郷のいわれは、落神に神様が落ちてきたことにあるようです。実際のところは、落神に隕石が落ちてきたことをもとに昔の人が次のような作り話を考えたことからきているようです。

「昔から落神という所は美女の産地で、今でも美しい娘が多いが、昔々ずばぬけた美人の娘がこの落神の清流で洗濯をしていた。これに見とれた天の神様が『ああ美人だ、天女といえどもかかる美人は一人としておるまい』と独り言を言って、心を奪われて足を踏み外して娘のそばに落下した。その神様をお祀りしているのがお荒神さん」という昔話です。「お荒神さん」というのは、落神にある「荒神宮」のことです。

昔の人の想像力は、実にたくましい、そして楽しいものです。今の私たちも負けてはいられません。

10月(神無月)の行事予定



1日(土)	10:00～	子ども教室	神郷公民館
2日(日)	19:00～	安全安心部会	//
4日(火)	19:00～	運審会	//
7日(金)	13:30～	見守り推進役員会	//
	19:00～	老人会長会	//
11日(火)	19:00～	健全育成部会	//
19日(水)	19:00～	民児協定例会	//
21日(金)	13:30～	社協事務局会	//
22日(土)	10:00～	子ども教室	
23日(日)		グランドゴルフ大会	神郷小学校
24日(月)	19:30～	連合自治会長会	神郷公民館
25日(火)	9:30～	いきいきセミナー	//
28日(金)	19:30～	少年補導定例会	//
31日(月)	19:00～	社協理事会	//